

NPO いんば

太田勲理事長の逝去を悼んで

特定非営利活動法人 印旛沼広域環境研究会
平成 29 (2017) 年 10 月 1 日発行
<http://park19.wakwak.com/~npo-inba/index.html>
発行責任者 高山久治 (佐倉市王子台 5-6-33)

つれづれに

沼のほとりに苦しげり

トキのふる里

ただ思ふのみなり

太
田
勲

壮大なスケールの構想を持ち、日々前進あるのみで臼井の街をこよなく愛し、【心のふる里印旛沼】を自然豊かな水辺に戻し、次世代の子供たちに引き継ぐのが使命と、走り続けた太田勲理事長でした。「理想を失う時、人は老いる (サミエル・ウルマンの詩) 私は 82 歳の青年です。」と言い切ったのは今年 2 月です。そのわずか 5 カ月後の 7 月 24 日に急逝されるとは誰が思ったことでしょうか…。

表記の句は平成 29 年 7 月 23 日「トキ誘致懇談会」開催のシンポジウムに、主催会長でありながら参加を断念し、印旛沼を見下ろす病室の窓辺で詠んだ句です。前向きで弱音を吐いたことが無い太田理事長の胸の内は如何ばかりであったでしょうか。

印旛沼の上空を舞うトキの姿は、理想を実現するための“シンボル”と力説していました。

太田理事長様、NPO いんば会員はこれからも関係団体の皆様と力を併せ、印旛沼水質浄化活動を継続してまいります。

NPO いんば事務局長 園原 悦子



NPO いんば (印旛沼広域環境研究会) の設立と軌跡

- 1999 (平成11) 年12月5日
設立総会開催
- 2000 (平成12) 年3月30日
千葉県より認証を受ける
- 2000 (平成12) 年4月11日
法人登記をもって設立
- 2010 (平成22) 年11月24日
設立10周年記念式典
「印旛沼の水草の変遷～笠井貞夫先生を偲んで～」
(佐倉街づくり文化振興臼井基金助成事業) を発刊
- 2019 (平成29) 現在 18期目